

花葉会総会

10月10日(日)午後2時より、平成20年度花葉会総会が東京・芝パークホテルにて開催されました。出席者42名、宮田増美幹事の司会進行で定刻通り開始。

開会に先立って、千葉大学名誉教授・花葉会顧問の小杉清先生(平成21年7月21日、享年96歳)、および花葉会幹事の秋山泰男氏(平成21年9月23日、享年52歳)のご逝去について、横井政人名誉会長、安藤敏夫会長より説明があり、哀悼の意を表して黙祷が行われました。

安藤敏夫会長より開会の挨拶と大学の近況報告がありました。「松戸キャンパスの西千葉への移転問題はなくなりました。移転に伴う収支バランスが大幅に赤字になるという状況が明らかになったことが最大の理由ですが、松戸市民、柏市民の移転反対運動の勢力が大きかったことも勝利の一因です。園芸学部創立100周年記念事業も順調に準備が行われています。皆様の参加をお待ちして

おります」。

さらに、花葉会幹事の山下ようこ氏(56園卒)が7月の都議会議員選挙で民主党より当選したことを紹介。「環境・建設委員会に所属。屋上・壁面緑化、オフィスグリーン条例などに取り組み、花産業発展のために尽くしたいと思いますので、よろしく願います」とあいさつがありました。

午前中に開催された幹事会で推薦を受けた長岡求幹事長が議長に指名され、議事に入りました。

平成20年度事業報告

- ① 7月12・13日
第25回花葉サマーセミナー
- ② 10月5日 総会
- ③ 花葉会賞の贈呈
20年度の受賞者は丹後英彦氏(昭34卒)、村川文彦氏(昭35年卒)、木崎信男氏(昭36年卒)の3名であった。
- ④ 10月14日～21日第18回海外園芸事情調査「タスマニアとメルボルン

の旅」

- ⑤ 12月10日「花葉」27号発行
- ⑥ 花産業必修1000属検定
- ⑦ 幹事会の開催は、平成20年5月17日、6月21日、7月13日、8月9日、10月5日、12月3日、平成21年1月24日、2月14日、3月1日の9回。

平成20年度会計報告 収入の部

前年度繰越金	338,476
会報広告料(27号)	1,071,870
サマーセミナー売上	38,880
卸用カタログ売上	16,000
協力金	785,670
セミナー収入	0
基金より繰入	1,925,640
基金より繰入 (次年度セミナー会場費)	582,750
基金より繰入 (セミナー補填分)	757,521
雑収入	38,546
預金利息	711
合計	5,556,064円



総会会場

支出の部	
印刷費	103,425
会報関係	1,321,590
通信費	97,140
運送費	4,810
記念品代	132,300
会議費	278,870
事務費	251,352
賃金	493,720
慶弔費	16,915
税金	70,000
セミナーへの補填 柏の葉キャンパス桜苗木代	757,521
	115,600
次年度分セミナー会場費	582,750
雑費	100,000
合計	4,325,993円
差引残高	1,230,071円

第25回

2008年サマーセミナー会計報告

平成20年7月12・13日(財)全電通労働会館 全電通ホールにて開催。参加者数237名(うち幹事、講師、記者、発表者、学生等関係者計90名)。

収入

受講料	
@30,000 × 112名	3,360,000
その他割引 35名	914,970
合計 147名	4,274,970円

支出

会場費	2,680,320
印刷費	766,000

講師謝礼	700,000
講師旅費宿泊費	257,950
通信費	22,060
運送費	216,930
事務費	317,692
会議費	4,873
税金	66,666
合計	5,032,491円
差引	-757,521円

平成20年度会計監査報告

監事の河野寛司氏より、「平成20年度の会計収支の監査の結果、事務処理および諸帳簿の記載は正確かつ適正に行われていたことを報告します」と、報告があった。

平成21年度事業計画案

- ①第26回2009年
花葉サマーセミナー開催
平成21年7月18・19日(土・日)
(財)全電通労働会館 全電通ホール 懇親会会場 ホテル東京ガーデンパレス
- ②花葉会賞の贈呈
- ③第20回海外園芸事情調査平成21年11月25日～30日「台湾中・南部の視察」
- ④「花葉」28号 発行
- ⑤花産業必修1000属検定
- ⑥基金管理委員会の設置および管理運営の基本方針について検討
基金はセミナーの赤字によりここ数年、取り崩しが始まっている。セミナーのコスト削減を図り、赤字体

質を改善したい。今後は基金管理委員会を作り、管理・運営の基本方針を作ることしたいと、説明があった。

平成21年度予算案

収入の部

前年度繰越	1,230,071
会報広告料	1,200,000
セミナーテキスト売上	50,000
その他の収入	400,000
基金より繰入	162,929
預金利息	2,000
合計	3,045,000円

支出の部

印刷費	110,000
会報関係	1,400,000
通信費	100,000
運送費	5,000
記念品代	150,000
会議費	300,000
事務費	260,000
賃金	500,000
慶弔費	50,000
税金	70,000
雑費	100,000
合計	3,045,000円

基金報告

前年度残高	26,824,413
きよ金	92,225
定期利息	71,165
普通利息	1,088
前年度会場費戻入	601,650



都議会議員としてあいさつする
山下ようこ幹事



議長を務める長岡求幹事長



会計監査報告をする河野幹司監事

セミナー補填 △757,521
 次年度セミナー会場費 △582,750
 一般会計へ繰入れ △1,925,640
 合計 24,324,630円
 (平成21年3月31日現在)

役員改選

本年は2年ごとの改選の年に当たる。ご逝去された小杉清顧問、秋山泰男幹事2名を除く全員を再選とする。

会計年度の変更について

現在は、4月始まり3月決算で、総会の時点ですでに半年経過している。これを改め、会計年度を9月始まり8月決算とし、来年度以降に変更する。

その他

・会員の入会について

花葉会会則第三条第二項に基づき、総会にて承認することになっている。真家隆史氏 日本大学生物資源科学部農学科卒(花葉会会員真家幸雄氏御子息)

なお、以上の議題は、拍手をもって承認されました。

報告

第27回2010年花葉サマーセミナーは、平成22年6月26・27(土・日)、

千葉大学けやき会館で開催予定との報告がありました。

花葉会賞贈呈

総会に引き続いて、花葉会賞の贈呈がありました。花葉会賞受賞者選考委員会委員長熱田健幹事より、篠田朗彦氏(昭和37年造園学科卒)、西川勲氏(昭和38年農業別科修了)、今西弘子氏(昭和38年総合農学科卒)の3名を紹介。安藤会長より賞状と記念品が授与されました。

受賞者を代表して篠田朗彦氏より、挨拶がありました。

花産業必修1000属検定試験

A級、B級合格者認定証授与

検定について安藤会長より説明があり、今年度の合格者5名を紹介。代表して井上将希氏に安藤会長よ

り、合格認定証が授与されました。

B級 谷口彰登氏、井上将希氏、寺田絵美氏、落合忍氏、毛井智子氏

受賞記念講演

今西弘子氏より、「今なぜ花育なのか」と題して、講演が行われました。

懇親会

午後4時より、武内嘉一郎幹事の司会進行で、懇親会が始まりました。花葉会賞受賞者の西川勲氏による挨拶のあと、乾杯の発声を渡辺重吉郎氏が行いました。

途中、田中桃三氏、岩佐昌子氏、石川君子氏等の近況報告。終始和やかな雰囲気で行進。村井千里幹事による一本締めで閉会となりました。

(文責:編集部)



懇親会風景

ハイドロ循環型緑化システム

株式会社 プラネット
 代表取締役 大林 修一

本社・生産物流センター
 〒441-8132 愛知県豊橋市南大清水町字元町61-2 TEL 0532-25-8677

東京営業所・埼玉(三郷)営業所・名古屋営業所・大阪営業所

関連会社
 (株)グリーンネット 東京営業所
 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-35-4 三河屋ビル5F TEL 03-5615-4332
 (有)プラネットファーム
 〒901-0204 沖縄県豊見城市金良149番地 TEL 098-856-8883

www.g-planet.com